

千葉大学教育学部附属教員養成開発センター

センターの概要

教員養成開発センター（平成25年4月旧教育実践総合センターを発展的に改組）は、教員養成ならびに教員研修に関わる研究・教育、事業を行うことを目的としている。

- (1)現職教員研修に関する事業
- (2)教育研究グローバル化推進に関する事業
- (3)ICT教育研究に関する事業
- (4)地域教育貢献に関する事業
- (5)全学教職支援に関する事業
- (6)産官学連携教育推進に関する事業
- (7)その他

の7つの内容を中心に、プロジェクトを立ち上げ、学部教員や関係機関と連携しながら活動を進めている。

併せて、千葉大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻（教職大学院）の運営も担っている。

住 所 〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33

Tel/Fax 043-290-2696

URL https://www.education.chiba-u.jp/f_Top/center

構成員：(令和7年1月現在)

センター長（専任）	教 授	笠井孝久（教育相談、臨床心理学）
副センター長（専任）	教 授	松井 聡（国際教育、教育実践）
副センター長（専任）	教 授	磯邊 聡（臨床心理学）
専任教員	教 授	大野英彦（学校経営）
	教 授	伊藤裕志（学校経営、教職員研修）
	准教授	國吉浩二（生徒指導）
	准教授	森 美香（道德教育、教職員研修）
	准教授	村田正実（道德教育、学級経営）
	特任教授	子安昌人（学校経営、危機管理）2024.9月着任
	特任准教授	生稲 勇（教育相談、生徒指導、進路指導）
	特任助教	梅山孝則（キャリア教育）2024.10月着任
客員教授		野口敏樹
		植草伸之
事務補佐員		鈴木由里子
		石松京子
		野口磨美

年間活動状況(令和6年度)

(1) 現職教員研修に関する事業

◎長期研修生(委託研究生)への支援

- ・委託研究生の研究支援の一環として講義「教育研究方法論(必修)」[90分×15回(研究発表会を含む)]を開設
内容／ガイダンス, 長期研修の進め方, 人間関係づくりエクササイズ, 教育研究の分析演習(森), 研究における倫理について(磯邊), 教職員研修の価値と展望について考える(伊藤), 教育技術の構造(國吉), 学校というフィールドとデータの扱い方(笠井), 知っておきたい教育法規(大野), 学校における実践と研究(松井), 分析手法について(八木澤), 教員等育成指標に鑑みた研究への取組(村田), 「不登校」と「長期欠席」は増加したのか(保坂)
- ・委託研究生の支援活動の一環として教育臨床研修生向けに「教育臨床プログラム」を提供
内容／課題研究(笠井), 学校臨床心理学(笠井), 教育相談事例研究(笠井), 臨床心理学概論(磯邊), 高度教育実践研究(大野), 子供の抱える困難の理解と支援(國吉, 森), 教育相談実習(水・木・金:笠井)
- ・委託研究生研究発表会(R6.7/11, R7.2/4)
委託研究生個々の教育研究の成果を発表し共有する。
- ・委託研究生にも参加を呼びかけている学部・大学院授業
高度教育実践研究(大野), 実践から学ぶ教職論(國吉, 大野, 伊藤, 松井, 森, 村田), 実践に活かす教職論(村田, 大野, 伊藤, 松井, 國吉, 森), 学校教育実践演習Ⅰ(國吉, 大野, 伊藤, 松井, 森, 村田), 学校教育実践演習Ⅱ(村田, 大野, 伊藤, 松井, 國吉, 森)
- ・令和7年度委託研究生向け説明会(千葉県R7.1/15, 千葉市R7.1/31)

◎免許法認定講習の実施運営

- ・千葉県教育委員会に協力して以下の2講習(会場は千葉大学)をセンターが担当した。
生徒・進路指導論(國吉), 教育相談の理論と方法(笠井, 磯邊, 生稲, 重)

◎「令和6年度NITS・教職大学院等コラボ研修プログラム支援事業」の実施運営(貞廣, 笠井, 大野, 伊藤, 松井, 磯邊, 國吉, 森, 村田)

- ・ミドルリーダー養成研修
「これからの学校におけるミドルリーダーの役割～地域のもつ課題に取り組む(地域の特色を生かす, 活性化を図る取組を通して)～」
講師(敬称略): 鶴岡克彦(千葉市教育長), 富永安男(鋸南町教育長), 石井浩己(館山市教育長), 浅尾智康(八街市教育長), 御園正二(白子町教育長), 小川泰求(神崎町教育長), 荒金誠司(千葉県教育庁教育振興部長)
- ・千葉大学教職大学院シンポジウム
「教育現場の今, そしてこれから」～地域連携と資源活用で描く未来図を考える～
基調講演 富塚昌子(千葉県教育委員会教育長)
- ・千葉大学教職大学院公開講座
「教育の最新事情～現代的教育課題への具体的取組～」
＜第1回(8月17日)＞
土田雄一(敬愛大学・教授, 千葉大学・グラントフェロー),
白谷秀一(NPO法人多文化フリースクールちば・代表),
長門正洋(千葉市立高浜第一小学校・教諭), 松井 聰(千葉大学)
堀田龍也(東京学芸大学大学院・教授), 鈴木由里(柏市立手賀西小学校・教頭),
赤岡俊輔(千葉市教育センター・指導主事), 井上菜美(千葉大学大学院教育学研究科),
八木澤史子(千葉大学)

＜第2回（12月1日）＞

天笠 茂（千葉大学・名誉教授），貞廣齊子（千葉大学・教授），
石井雅代（千葉市立幕張東小学校・校長），井上 昇（千葉大学大学院教育学研究科），
土屋裕宣（千葉大学大学院教育学研究科），伊藤裕志（千葉大学）
保坂 亨（千葉大学・名誉教授），大野英彦（千葉大学）

（2）教育研究グローバル化推進に関する事業

◎ツイン型学生派遣（ツインクル）プログラムの開発と実施（松井）

平成24年度に、グローバルな環境で教員養成を行うプログラムとしてツインクルプログラムを開発した。本プログラムは教育の学生と理系の学生が組み、科学をベースとした教材・授業開発を行い、ASEAN諸国の学校において教員体験をするインターンシッププログラムである。

このプログラムでの体験は、学生にグローバルな視点を持たせるだけではなく、様々なバックグラウンドを持つ子供たちへの教育的対応能力を身に着けるのに役立っている。すなわちグローバル化が進む教育現場で即戦力として活躍する素地を身に着けさせるものである。すでに派遣・受入れ交流総数は学生交流のみでも1,000名を超え、ASEAN諸国の小中高校での実施授業総数は約500講義、受講したASEAN児童・生徒のべ人数は20,000人を超えている。

この経験を活かし、グローバル教員インターンシップ実施マニュアルを作成した。また、ASEAN 7 各国、15大学および33校の小中高校を含めた文理融合教育体制を構築した。

コロナ禍によって、中断を余儀なくされていたが、令和4年度に再開し、令和6年度も年2回（9月と3月）実施している。

◎「グローバルフィールドワークⅠ」の実施

海外での調査研究活動、教育実践、教育関係施設の訪問等、海外をフィールドとして実践的な学びや調査研究をする科目の一つ「グローバルフィールドワークⅠ」において、令和5年度よりAフィリピン道徳授業プログラム・B台湾双方向交流プログラムの2コースとした。令和6年度においては2コースとも実施した。

（3）ICT教育研究に関する事業

◎附属小学校において、生成AIを活用した授業を教育学部学生が企画し、実施（藤川）

◎附属中学校の生成AI活用研究に協力（藤川）

◎千葉市のICTに関する取り組みに助言（藤川）

（4）地域教育貢献に関する事業

◎県教委及び高校との協定に基づく高大連携「教育基礎講座」の企画運営（國吉，笠井，村田，大野，松井）

・千葉女子高校，安房高校，我孫子高校，君津高校の「教員基礎コース」の生徒向けに「教育基礎講座」（千葉女子は90分×6回，安房は90分×6回，我孫子は80分×1回，君津は90分×3回）を開設，その企画運営を担当（國吉，村田，大野，松井，笠井）

（授業担当 大野，伊藤，松井，笠井，磯邊，國吉，村田，森）

・「教員基礎コース」交流学習会の実施〔11/26〕（國吉，大野，伊藤，笠井，松井，村田，森）

・成東高校特設科目「教育基礎」（90分×2回）（授業担当 大野，松井）

◎県教委及び高校との協定に基づく高大連携「基礎教養講座」の企画運営（國吉，村田，大野，伊藤）

・千葉東高校，木更津高校の生徒向けに，おもに当該高校を会場にした90分×14回の講義の運営

- ◎県教委との協定に基づく県内遠隔地公開講座の企画運営（國吉，大野，松井，村田）
 - ・長生高校を会場に公開講座（90分授業2コマ）を実施，その企画・実務を担当（松井）

- ◎学校等訪問バスツアー（県教委から委託された教員確保対策事業の一部）の企画運営（大野，國吉，森，村田，伊藤，松井，子安，梅山）
 - ・鴨川市立長狭小学校・長狭中学校（長狭学園），千葉県立大原高等学校，勝浦市鵜原海岸露頭，千葉県立中央博物館分館海の博物館，千葉県総合教育センター，ホテルポートプラザちばを訪問〔9/25～27（2泊3日）津亀山青少年自然の家，ホテルカアナパリ泊〕。学部1，2年生を中心とした希望者に，教育活動の体験，教員の研修，福利厚生，千葉県の地域等について学ぶ機会を設けた。（宿泊コース：1コース定員40名）
 - ・市原市立辰巳台東小学校と市原市歴史博物館〔11/22〕，旭市立第二中学校と旭市防災記念館〔11/26〕，匝瑳市立豊和小学校とふれあいパーク八日市場〔11/26〕を訪問。学部1，2年生を中心とした希望者に教育活動の体験や地域を知る機会を設けた。（1日コース：3コース定員各20名）

- ◎千葉県教育委員会連携事業体験報告会の実施（大野，國吉，森，村田，伊藤，松井，子安，梅山）
 - ・千葉県教育委員会との連携事業に参加した高校生・大学生に，事業で経験したこと，参加して得られたこと等を発表する機会を設け，リマインドを通して教職についての理解を深めるとともに，教職への意欲の高揚を醸成し，さらに教職に興味のある高校生・大学生に対しては教職の魅力を発信することを目的に，12/21（土）13:00-15:00，大講義室で体験報告会を開催した。同報告会では，発表のほか，今年度初めて教壇に立った卒業生と同校の校長先生から講話をいただいた。

- ◎千葉県内の大学教員養成学部在籍学生の教員志望・非志望に関する調査研究・千葉県公立高等学校教員基礎コースに在籍する生徒の教員志望の現状及び大学進学後の教員養成学部を求める学びに関する調査研究（藤川，梅山，笠井，大野）
 - ・本学教育学部を含めた千葉県内に所在する大学教員養成学部の計4校に在籍する1年生から4年生を対象に，教員志望・非志望を決定づける要因の構造を明らかにするための調査研究を実施した。
 - ・千葉県立高等学校教員基礎コースに在籍する高校生（本年度は調査対象校は4校）が現状としてどの程度の教員志望度を有し，大学進学後に教員養成学部の講義でどのような学びを求めているかを明らかにするための調査研究を実施した。

- ◎地域教員枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業（藤川，子安，梅山，大野，笠井）
 - ・本事業では，文部科学省からの委託を受け，千葉県教育委員会及び千葉市教育委員会と千葉大学教育学部が連携し，地域に根ざした教員を育成するプログラム等の開発を行う。本年度は，来年度から実施を予定している「滞在型教育実習」や教育課題に対応したカリキュラム開発の準備を進めた。

(5) 全学教職支援に関する事業

- ◎教育学部以外の教員免許状取得を目指す学生への支援を行っている。
 - 主担当授業は，「現代教職論」（1年後期必修 植草），「生徒指導・教育相談・進路指導Ⅰ・Ⅱ」（富樫・重・生稲），「生徒指導・教育相談の理論と実際」（生稲），「教職実践演習」（4年後期必修 富樫・佐瀬・菱木・生稲）である。
 - 「生徒指導・教育相談・進路指導Ⅰ及びⅡ」では，さまざまな学部，学年の学生が受講していることを活かし，人間関係づくりのアクティビティやディスカッションによる交流を増やした

ことでダイバーシティの視点から教育現場について考えを深められたという感想を多く得られている。また、教育現場から現職の教員にゲストティーチャーとして講師を務めてもらい教育現場の実態や、災害時における防災士の視点からみた学校について学び、学生たちから大変好評であった。

「教職実践演習」は例年4名の教員で分担し、グループ演習を行っている。15回の講義のうち4回以上現職の教員を招き、学生と交流してもらっている。今年度は、外国籍を持つ生徒への関わりについて国際教養学部先生に来ていただいた回や現役教員でありながら防災士の資格を取得した中学校教員、若手の高校教員や管理職との交流などが、特に学生たちにとって大きな経験となっている。なお、園芸学部の学生は通学に時間と交通費を要することから、必修科目である教職実践演習については別途、西千葉校舎での授業内容を反映させながら園芸学部で授業を開講した。

そのほか、教育実習に出る前に、指導案の書き方、模擬授業等を中心に「教育実習直前サポート講座」、教員採用試験を受験する学生を対象に「教員採用試験事前学習会」を開催。自己PRや志望動機の書き方をはじめ、面接練習など、学生の希望に沿った内容を行い、その後、二次試験に向けて小論文や面接、模擬授業への対応を指導した。

平成28年度より、教職相談室（全学教職センター主催）を開設しており、採用試験や教育実習についての悩み、メンタル面での相談などを対応している。今年度は34件の相談があった。（生稲、富樫）

(6) 産官学連携教育推進に関する事業

- ◎千葉市、J F E スチール等と連携し、小学生向け起業家教育プログラム「西千葉子ども起業塾」を実施（藤川）

(7) その他

- ◎教員養成・研修に係る実務担当者ワーキンググループ

- ・千葉県教育庁、千葉県教育委員会の関係機関・部署と教員の養成、採用、研修に関わる事項について協議を行う。

実施日 R6.5/16, 7/11, 9/5, 11/14, R7.1/23, 3/13

（参加者：敬愛大学教授、千葉県教育庁教育振興部教職員課、同学習指導課、同企画管理部教育政策課、千葉県総合教育センター研修企画部、同カリキュラム開発部、千葉県子どもと親のサポートセンター教育相談部、千葉県教育委員会教育総務部教育職員課、同学校教育部教育改革推進課、千葉市教育センター、千葉大学教員）

- ◎千葉大学教育学部附属教員養成開発センター運営協議会

- ◎教育相談、学習方法に関する学校支援

- ・教育相談活動、教育相談学校関係者へのコンサルテーション、教育相談関係者へのスーパーヴィジョンの実施（笠井、磯邊）

- ◎附属学校園サポートチームとして、附属学校園の教職員にコンサルテーションを行う（笠井、磯邊）

- ◎「企画展 杉原千畝命のビザ」への協力（R6.10/3-29 展示 10/12 講演）

- ・教育学部国際交流委員会が主催する活動について、教育研究グローバル化推進に関する事業の一環として協力。関連展示と新井晴み氏・杉原まどか氏の講演会の実施（松井、大野、伊藤、國吉、森、村田）

- ◎学部、大学院での授業（略）

(参 考) 外部資金導入状況

- a) 令和6年度NITS・教職大学院等コラボ研修プログラム支援事業
- ・ミドルリーダー養成研修（大野，貞廣，笠井，磯邊，伊藤，松井，國吉，森，村田）
300,000円
 - ・千葉大学教職大学院シンポジウム（國吉，貞廣，笠井，大野，伊藤，松井，磯邊，森，村田）
300,000円
 - ・千葉大学教職大学院公開講座（伊藤，貞廣，八木澤，大野，松井，磯邊，國吉，森，村田）
300,000円
- b) 千葉大学教育学部・附属学校連携研究
- ・個別最適な学びを取り入れた道徳授業の在り方（森，藤川，村田，土田，附属中教員 他）
30,000円
 - ・子どもの学びと指導との調和 - 小学校第3学年における問題意識の醸成に着目して -
（伊藤，附属小教員）
25,000円
 - ・附属中学校における教育相談体制の充実（8）（磯邊 他）
15,000円
 - ・様々な理由で教室にいられない児童に対するサポート（笠井）
30,000円
- c) その他
- ・杉原千畝命のビザ企画展 協賛金（教育学部主催）（松井）
100,000円

研究活動状況

※教員養成開発センター専任教員・高度教職実践専攻（教職大学院）専任教員

磯邊 聡（臨床心理学）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
C1	磯邊 聡	単著	教育臨床における「不安が強い子ども」について －理解と関わりをめぐる覚え書き－	千葉大学教育実践研究第28号 印刷中	2025.03
D1	磯邊 聡	単著	自傷等の気になる行動がある児童生徒の理解と関わり	特別支援教育究,805,24-27	2024.9
F1	磯邊 聡（ほか10名）	共著	附属中学校における教育相談体制の充実（7） － I C T等を活用した試み－	令和5年度千葉大学教育学部－附属学校園巻連携研究成果報告書,pp1-2	2024.9.1

社会的活動

L1	千葉市スクールカウンセラー	2005.4～継続中
L2	千葉市教育委員会生徒指導調査研究委員会 委員長	2005.4～2025.3
L3	非営利特定団体 生と死を考える会 スーパーバイザー	2005.6～継続中
L4	千葉市教育センター研究事業 通年講師	2006.4～継続中
L5	公益社団法人 千葉犯罪被害者支援センター 理事	2010.6～継続中
L6	千葉市子ども・若者支援協議会代表者会議 委員	2012.4～継続中
L7	千葉県警察 カウンセリング業務スーパーバイザー	2012.10～継続中
L8	千葉県子どもと親のサポートセンター支援事業部調査研究 通年講師	2012.11～継続中
L9	一般社団法人 千葉県公認心理師協会 代議員	2015.5～継続中
L10	市原市いじめ問題再調査委員会 副委員長	2016.2～2025.2
L11	一般社団法人 千葉県公認心理師協会 会長	2019.5～継続中
L12	千葉少年鑑別所 地域援助スーパーバイザー	2019.8～継続中
L13	一般社団法人 日本心理臨床学会 代議員	2021.5～継続中
L14	千葉県不登校児童生徒支援連絡協議会 委員	2023.7～継続中
L15	一般社団法人 日本臨床心理士会 研修企画検討プロジェクトチーム 委員	2023.9～継続中
L16	千葉市 教育委員会委員	2024.10～継続中

伊藤 裕志（学校経営、教職員研修）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
C1	森重比奈 野村 純 伊藤裕志 吉本一紀 加藤徹也	共著	理科授業中の事故発生を想定した教員養成におけるロールプレイ演習の授業実践とその効果	安全教育学研究第24巻第1号	2024.4
C2	伊藤文人 伊藤裕志 他	共著	教職員のキャリアマネジメント力の育成 ～研修履歴の活用を通して～	千葉市教育センター研究紀要第33号	2025.3

社会的活動

L1	スペシャルオリンピックス日本・千葉 会長	2020.4.～現在
L2	千葉市男女共同参画苦情処理委員	2021.4.1～現在
L3	千葉市教育センター研究「教職員のキャリアマネジメント力の育成」講師	2022.6.～現在
L4	千葉市社会教育委員	2024.4.1～現在
L5	千葉市教育センター「新任教頭研修」講師	2024.5.16
L6	一般財団法人教員養成評価機構評価委員会評価専門部会 主査	2024.6.1～2025.3.31
L7	千葉市教育センター「新任教務主任研修」講師	2024.7.4
L8	全国小学校理科研究協議会研究大会千葉大会 講師	2024.8.～現在
L9	千葉県総合教育センター「学級経営実践研修」講師	2024.8.21
L10	高大連携授業（千葉県立千葉女子高等学校）講師	2024.9.14
L11	高大連携授業（千葉県立安房高等学校）講師	2024.9.21
L12	高大連携授業（千葉県立君津高等学校）講師	2024.10.17
L13	市川市公立学校長連絡協議会全体講演会 講師	2024.11.29
L14	高大連携授業（千葉県立国府台高等学校）講師	2024.12.23
L15	千葉県介護の未来案内人事業受託候補者選考会議 委員	2024.3

大野 英彦（学校経営）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
C1	梅山孝則 大野英彦 藤川大祐	共著	教員養成学部学生の教員志望・非志望の現状に関して ー千葉県内に所在する大学の教員養成学部学生の意識に着目してー	教育実践研究 (教員養成開発センター)	2025.3
C2	梅山孝則 大野英彦 藤川大祐	共著	千葉県公立高等学校教員基礎コースに在籍する生徒の教員志望の現状と大学進学後の教員養成系学部を求める学びに関して	教育実践研究 (教員養成開発センター)	2025.3
C3	平賀洋一 大野英彦	共著	大学の教育資源を地域連携に活かすための方策と実践ー大学の教育理念に基づく教育実践を産学官との連携に効果的に繋げるためにー	教育実践研究 (教員養成開発センター)	2025.3
F1	細川かおり 大野英彦 辻 耕治 ほか附属特別支援学校教諭7名	共著	知的障害特別支援学校と教職大学院の連携による小・中学校現職教師の特別支援教育に係る資質向上のためのプログラム開発の試み	教育学部	2024.4
F2	大野英彦 岩橋一登 中村真人 遊間千秋	共著	調査報告書	市原市立学校事故調査委員会	2024.6
F3	大野英彦 國吉浩二 森 美香 村田正実 土屋明子	共著	学校等体験バスツアー実施報告書	教員養成開発センター	2025.3
F4	大野英彦 國吉浩二 森 美香 村田正実	共著	千葉大学教育学部・千葉県教育委員会連携事業体験報告会 ＜教職の魅力について再発見しよう＞実施報告書	教員養成開発センター	2025.3

社会的活動

L1	令和6年度千葉県教科用図書選定審議会委員（会長）	2024.5～2024.8
L2	新しい千葉の未来を切り開く「教育立県ちば」を実現する有識者会議に係る専門部会委員	2024.7～2024.9
L3	千葉県教育委員会が行う事務の管理及び執行状況の自己点検・評価実施に係る点検評価委員	2022.7～現在
L4	「人事評価システムの開発及び運用・保守業務委託」に係る総合評価委員会委員	2024.6～2024.8
L5	市原市学校事故調査委員会委員（委員長）	2023.12～2024.7
L6	船橋市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価にかかる協力者	2021.6～現在
L7	千葉県立高等学校いじめ対策委員会第三者委員	2023.8～現在
L8	船橋市立宮本中学校学校運営協議会委員（副会長）	2022.4～現在
L9	千葉県総合教育センター 新任校長研修講師	2022.12～現在
L10	和洋国府台女子中学校・高等学校職員研修講師	2024.8.30
L11	高大連携授業（県立安房高校教員基礎コース講座）講師	2024.9.7
L12	高大連携授業（県立成東高校教員基礎コース講座）講師	2024.9.11
L13	令和6年度千葉県小学校長研究協議会講師	2024.10.17
L14	千葉県立船橋東高等学校進路説明会講師	2024.10.30

笠井 孝久（教育相談、臨床心理学）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
C1	笠井孝久	単著	児童生徒と教員の不適応に影響を及ぼす学校教育の要因	千葉大学教育学部研究紀第72巻 pp.107-112	2024.3
C2	笠井孝久	単著	学校現場における教育相談の実際 第2報：中学校教員の現状と課題	教育実践研究第27号 pp.29-34	2024.3

社会的活動

L1	千葉県子どもと親のサポートセンター 参与	2019.10～
L2	千葉市スクールカウンセラー	2022.4～
L3	高大連携出前授業（千葉県立安房高等学校：教員基礎コース）	2023.6.10
L4	千葉県子どもと親のサポートセンター 訪問相談担当教員研修 講師	2024.6.3
L5	千葉県教育委員会 第三者調査委員会	2024.6.3
L6	千葉県教育委員会 第三者調査委員会	2024.6.19
L7	千葉県子どもと親のサポートセンター懇話会	2024.6.20
L8	高大連携出前授業（千葉県立千葉女子高等学校：教員基礎コース）	2024.6.22
L9	千葉県立高校 第三者調査委員会	2024.6.24
L10	千葉県子どもと親のサポートセンター 教育相談コーディネーター養成研修 講師	2024.6.26
L11	四街道市いじめ対策協議会	2024.6.27
L12	教育スポーツアカデミー講演会 講師	2024.6.30
L13	千葉県教育委員会 第三者調査委員会	2024.7.10
L14	船橋市教員研修 講師	2024.7.23
L15	千葉県教育委員会 第三者調査委員会	2024.7.31
L16	千葉県免許法認定講習（教育相談の理論と実際）講師	2024.8.6
L17	千葉県立高校 第三者調査委員会	2024.8.26
L18	千葉県子どもと親のサポートセンター 訪問相談担当教員研修 講師	2024.9.10
L19	白井市いじめ対策協議会	2024.9.19
L20	千葉県子どもと親のサポートセンター スクールソーシャルワーカー研修 講師	2024.10.1
L21	千葉県子どもと親のサポートセンター 教育相談上級研修 講師	2024.10.2-3
L22	千葉県立高校 第三者調査委員会	2024.10.9
L23	安房教育研究会 講師	2024.11.6
L24	千葉県子どもと親のサポートセンター 調査研究に係る検討会 講師	2024.12.3
L25	千葉県子どもと親のサポートセンター懇話会	2025.2.3
L26	四街道市いじめ対策協議会	2025.2.7

國吉 浩二（生徒指導）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
C1	保坂 亨 國吉浩二 森 美香 村田正実 荒金誠司	共著	教員のメンタルヘルス（第2報）	千葉大学教育実践研究第28号	2025.3
F1	教員養成開発センター	共著	令和6年度県立千葉女子高校・安房高校・我孫子高校・君津高校・成東高校「教員基礎コース」交流学习会報告書	教員養成開発センター	2025.3
F2	教員養成開発センター	共著	「教員の病気休職等の調査結果から見える問題」訂正と補足情報	教員養成開発センター	2025.3
F3	大野英彦 國吉浩二 森 美香 村田正実 土屋明子	共著	学校等体験バスツアー実施報告書	教員養成開発センター	2025.3
F4	大野英彦 國吉浩二 森 美香 村田正実	共著	千葉大学教育学部・千葉県教育委員会連携事業体験報告会<教職の魅力について再発見しよう>実施報告書	教員養成開発センター	2025.3

社会的活動

L1	旭市いじめ問題対策連絡協議委員会 委員長	2022.5.25～現在
L2	千葉市いじめ問題対策調査委員会 副委員長	2022.6.4 ～現在
L3	高大連携事業「基礎教養講座」講師：千葉大学会場	2024.4.13
L4	高大連携授業「教員基礎講座」講師：県立安房高等学校	2024.6.1
L5	高大連携授業「教員基礎講座」講師：県立安房高等学校	2024.6.8
L6	高大連携授業「教員基礎講座」講師：県立千葉女子高等学校	2024.6.22
L7	高大連携授業「基礎教養講座」講師：県立木更津高等学校	2024.7.13
L8	高大連携授業「教員基礎講座」講師：県立千葉女子高等学校	2024.9.14
L9	教員免許法認定講習（生徒指導・進路指導論）講師：千葉大学会場	2024.8.20
L10	教員免許法認定講習（生徒指導・進路指導論）講師：千葉大学会場	2024.8.21
L11	市川市立第四中学校校内研修講師	2024.8.23

貞広 齋子（教育行財政）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
B1	貞広 齋子	単著	35歳のアクティブラーナーの育成に向けて	『幼児教育じほう』	2024.10
B2	貞広 齋子	単著	公教育保障の外延を見極める	『日本教育行政学会年報』50、206-207、220-223	2024.10
B3	貞広 齋子	単著	書評 中村恵祐（2023）『大学入試の共通試験改革を巡るポリティクス』東京大学出版会	『教育制度学研究』31、286-291	2024.11
B4	貞広 齋子	単著	多様な未来への権利保障-学校に行かない子どもたちの社会的公正実現に向けて-（招待有）	『社会保障研究』9（4）（印刷中）	2025.3
H1	山本朝彦 貞広 齋子	共同	教育データの創出・活用に関わる地方教育行政の役割と機能－IRT型学力・学習状況調査の自治体実施に着目して－	日本教育行政学会第59回大会	2024.10

社会的活動

L1	文部科学省 中央教育審議会 委員	2021.3.9～現在
L2	文部科学省 中央教育審議会 初等中等教育部会委員	2021.4.27～現在
L3	文部科学省 中央教育審議会 教育課程部会 委員副部会長	2021.6～現在
L4	文部科学省 中央教育審議会 教員養成部会 委員	2021.6～現在
L5	文部科学省 中央教育審議会初等中等教育分科会 質の高い教師の確保特別部会 部会長	2024.7～現在
L6	文部科学省 中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会 教育課程企画特別部会 主査	2025.1～現在
L7	文部科学省 中央教育審議会 全国的な学力調査に関する専門家会議 委員	2023.4.21～現在
L8	文部科学省 全国学力・学習状況調査の個票データ等の貸与に関する有識者会議委員	2018.4～現在
L9	文部科学省 教育研究開発企画評価会議協力者	2019.11.1～現在
L10	文部科学省 学力向上のための基盤づくりに関する普及・促進に関する検討委員会委員	2024.5～現在
L11	文部科学省 各学校・課程・学科の垣根を超える高等学校改革推進事業審査委員	2024.2～現在
L12	文部科学省 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学校教育の在り方に関する特別部会 委員	2022.2.7～現在
L13	文部科学省 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学校教育の在り方に関する特別部会 義務教育 WG 委員	2022.10.17～現在
L14	文部科学省 今後の教育課程、学習指導及び学習評価等の在り方に関する有識者検討会 委員	2022.12.22～現在
L15	こども家庭庁 こども家庭審議会 臨時委員	2023.4.21～2025.3.31
L16	スポーツ庁 地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議	2024.8～現在
L17	国立教育政策研究所評議員会評議員	2019.2. 1～現在
L18	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所運営委員	2019.10.1～現在
L19	千葉県教員委員	2019.7.9～現在
L20	千葉県青少年問題協議会 会長	2017. 2～現在
L21	千葉県千葉県こども計画策定会議 副会長	2024.7～現在
L22	千葉市学校教育審議会 会長	2018.7.1～現在
L23	千葉市新基本計画審議会 委員	2021.10.1～現在
L24	日本教育経営学会常任理事・紀要編集委員長	2021.6～2024.6
L25	日本教育制度学会常任理事	2020.11～現在
L26	日本教育政策学会常任理事	2014.7～現在
L27	日本教育行政学会理事	2019.10～現在
L28	日本教育学会法人理事	2023.8～現在
L29	日本教育学会奨励賞委員会委員長	2024.8～現在

西口 雄基（教育心理学・認知臨床心理学）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
B1	Hosono, M., Ishigaki, T., Ikeda, N., Ishikawa, R., Nishiguchi, Y., & Mizukami, K.	共著	Development of the trainer skill evaluation scale for metacognitive training (査読有)	Psychiatry and Clinical Neurosciences Reports, 3(2)	2024.6
B2	Ishigaki, T., & Nishiguchi, Y.	共著	Effects of Interpersonal Stress and Maladaptive Metacognitive Beliefs on Paranoid Ideation Among Japanese University Students (査読有)	Early Intervention in Psychiatry, 19(1)	2024.12
H1	西口雄基	単著	自己概念と抑うつ的注意バイアスの関係	日本心理学会第88回大会 (熊本城ホール)	2024.9
H1	穴戸翔 下村寛治 西口雄基	共著	大学生における異なるサポート源からのソーシャルサポート受領パターンと抑うつ、学校適応感、主観的幸福感との関係	日本心理学会第88回大会 (熊本城ホール)	2024.9

社会的活動

L1	日本心理学会 会員	2011.4～現在
L2	日本パーソナリティ心理学会 会員	2011.4～現在
L3	日本教育心理学会 会員	2017.4～現在
L4	日本社会心理学会	2017.8～現在
L5	日本教科教育学会 会員	2020.5～現在
L6	日本パーソナリティ心理学会 広報委員会副委員長	2021.4～2023.3
L7	千葉県立高校 第三者委員会 委員	2023.1～2024.7
L8	千葉県 いじめ対策調査会 委員	2024.4～現在

村田 正実（学級経営・教育実践）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
C1	松井 聡 梅山孝則 土屋明子 村田正実	共著	「一人から始まる4人組の活動」の有効性その2 ー令和5年度の課題を受けてー	千葉大学教育実践研究第28号	2025.3
C2	保坂 亨 國吉浩二 森 美香 村田正実 荒金誠司	共著	教員のメンタルヘルス（第2報）	千葉大学教育実践研究第28号	2025.3
F1	大野英彦 國吉浩二 森 美香 村田正実 土屋明子	共著	学校等体験バスツアー実施報告書	教員養成開発センター	2025.3
F2	大野英彦 國吉浩二 森 美香 村田正実	共著	千葉大学教育学部・千葉県教育委員会連携事業体験報告会 ＜教職の魅力について再発見しよう＞実施報告書	教員養成開発センター	2025.3

社会的活動

L1	日本道德教育学会 会員	2015.4～
L2	松戸市立和名ヶ谷小学校校内研修 講師（年間）	2024.4～2025.3
L3	松戸市立馬橋小学校校内研修 講師	2024.8.21
L4	特色ある道德教育推進校公開研究会 講師：大網白里市立増穂中学校	2024.11.1
L5	山武教育研究会同一研修会道德部会 講師：山武市立陸岡小学校	2024.11.7
L6	高大連携授業「教員基礎講座」 講師：県立君津高等学校	2025.1.7

橋田 慈子（生涯学習・社会教育学）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
A1	橋田慈子	共著	障害者の生涯学習	日本社会教育学会編『現代社会教育学事典』	2024.9
A2	Francesca Mara Santangelo, Chris Carstens, and <u>Nariko Hashida</u>	共著	Navigating Horizontal Transitions: Building Participation and Support for Young Learners and Families in Educational and Community Settings	All means all! - OpenTextbook for diversity in education	2025.2
B1	橋田慈子	単著	命の選別の問題を提起する障害当事者・家族の運動と社会の人々の学び—イギリスの「Don't Screen Us Out！」の実践に着目して—（査読有）	日本社会教育学会編『社会教育学研究』第60巻第2号、103-116	2024.12
D1	橋田慈子	単著	優生思想をほぐすための教育学—競争原理と排他主義を超えて—（査読無）	『現代思想』4月号	2025.3 (印刷中)
H1	橋田慈子	単独	「内なる優生思想」を学びほぐす対話的实践と障害女性の変容—DPI女性障害者ネットワークを事例として—	日本福祉教育・ボランティア学習学会	2024.11
K1	橋田慈子	単独	マイノリティをめぐる教育問題と「当事者性」—おとなの学びのダイナミズムを探究して—	筑波大学教育学親交会オンラインフォーラム	2024.12
K2	橋田慈子	単独	生命の尊厳を取り戻す～出生前検査をめぐる日英の障害女性の試み～	尊厳学の確立B03主催ワークショップ「ディスアビリティとジェンダーの交差性：尊厳・人権・倫理」	2024.12

社会的活動

L1	兵庫県障害者の生涯学習支援者研修会講師「障害者の生涯学習をめぐる政策と実践—インクルーシブな学びの創出に向けて—」	2024.7
L2	基礎教育保障学会 会場校企画 司会「知的障害者の教育実践における書くことと対話」	2024.8
L3	日本社会教育学会 第71回研究大会 自由研究発表 司会「第7室 6. 地域・地域問題 ⑫グローバリゼーション、現代的課題」	2024.9

松井 聡（国際教育、教育実践）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
K1	松井 聡	単著	[教材] いろはde歴史 研修用資料	千葉大学教育学部 松井研究室	2024.4.5
K2	松井 聡	単著	[教材] いろはde歴史 チャンネル（YiuTube動画1～30）	千葉大学教育学部 松井研究室	2024.5.24
K3	松井 聡	共著	学校管理職セミナー 過去問徹底研究 千葉県 校長（公立学校）	教育開発研究所	2024.6.1
K4	松井 聡	共著	「いろはde歴史」活用し、つむぐ教育の参画者に！	内外教育 第7173号 時事通信社	2024.6.25
H1	松井 聡	単著	校長の持続可能なリーダーシップの観点からのカリキュラムと指導	第8回 日本義務教育学会 研究大会 研究発表	2024.10.17
K5	松井 聡	単著	[教材] いろはde歴史 商標登録	特許庁	2024.11.19
C1	松井 聡 梅山孝則 土屋明子 村田正実	共著	「一人から始まる4人組の活動」の有効性 その2 －令和5年度の実践を受けて－	千葉大学教育実践研究 第28号	2025.3

社会的活動

L1	千葉県海外子女教育国際理解教育研究会, 会長	2019.6～現在
L2	千葉県NIE推進協議会, 会長	2023.7～現在
L3	高大連携授業（千葉県立成東高等学校）講師	2024.5.8
L4	東京学芸大学教職大学院 講師	2024.6.13
L5	墨田区立桜堤中学校 校内研修講師	2024.7.10
L6	嘉義高校（台湾）日本語クラス 講師	2024.7.23
L7	高大連携授業（千葉県立長生高等学校）講師	2024.8.5
L8	千葉県女性校長教頭指導主事等の会 講師	2024.8.23
L9	千葉縣市川市立第四中学校 校内研修講師	2024.8.23
L10	横芝町立横芝小学校 校内研修講師	2024.9.4
L11	開智望中等教育学校 講師	2024.9.18
L12	墨田区立桜堤中学校 校内研修講師	2024.9.25
L13	千葉県立市原八幡高等学校 講師	2024.9.26
L14	台湾 国際シンポジウム 基調講演	2024.10.17
L15	高大連携授業（千葉県立君津高等学校）講師	2024.10.23
L16	市原地区高等学校PTA連絡協議会 講師	2024.11.22
L17	東金市立丘山小学校 校内研修講師	2025.1.16
L18	山武市立日向小学校 校内研修講師	2025.2.13
L19	八千代市立大和田南小学校 校内研修講師	2025.3.19

宮内 健（教育心理学・教育工学・小学校教育）

研究活動

分類・ 番号	発表者名	単著・ 共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、 発表学会等の名称	年月日
B1	Takeshi Miyauchi, Chiharu Kogo	共著	The Relationship between Children's Listening Ability, Its Influencing Factors, and the Children's Academic Ability in Science (査読あり)	Information and Technology in Education and Learning 4(1) Trans-p002 2024年	2024.7
D1	宮内 健	単著	漢字の組み立て認知方略－漢字の構成に注目した指導－（招待あり）	指導と評価 70(2) 52-53	2024.2
H1	宮内 健	単著	小学校における教師力向上を目指した OJT 研修会の成果と展望	日本教育工学会研究報告集 JSET2024-1 2024(1) 73-78	2024.5
H2	宮内 健 森田 純	共著	小学校理科の問題解決学習において、児童のノート記述力を高めることによって理科の学力を高めることができるか	日本教育工学会2024年秋季全国大会講演論文集	2024.9

社会的活動

L1	日本教育工学会研究会(秋田大学) A会場午後の部座長	2024.5
L2	八王子市立片倉台小学校校内研究会講師	2025.1

森 美香（道徳教育，教員研修）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
C1	森 美香	単著	道徳科の新しい教科書の特徴とその活用	千葉大学教育実践研究第28号	2025.3
C2	森 美香	単著	教職課程「道徳教育の理論と方法」における「個別最適な学びと協働的な学び」の指導の在り方	千葉大学教育実践研究第28号	2025.3
C3	保坂 亨 國吉浩二 森 美香 村田正実 荒金誠司	共著	教員のメンタルヘルス（第2報）	千葉大学教育実践研究第28号	2025.3
C4	森 美香 藤川大祐 土田雄一 高橋 晶 長谷川正裕 他	共著	個別最適な学びを取り入れた道徳授業の在り方について	令和5年度千葉大学教育学部附属学校間連携研究成果報告書	2024.9
C5	土屋京子 伊藤裕志 森 美香	共著	子どもたちのグローバルな視野を広げる教科横断的な学習の実践	令和5年度千葉大学教育学部附属学校間連携研究成果報告書	2024.9
F1	大野英彦 國吉浩二 森 美香 村田正実 土屋明子	共著	学校等体験バスツアー実施報告書	教員養成開発センター	2025.3
F2	大野英彦 國吉浩二 森 美香 村田正実	共著	千葉大学教育学部・千葉県教育委員会連携事業体験報告会<教職の魅力について再発見しよう>実施報告書	教員養成開発センター	2025.3
H1	森 美香	単著	新しい教科書の活用に関する一考察	日本道徳教育学会第105回大会プログラム・発表要旨集	2024.6
H2	森 美香	単著	教職課程における「個別最適な学び」と「協働的な学び」に関する実践	日本道徳教育学会第106回大会プログラム・発表要旨集	2024.11

社会的活動

L 1	高大連携授業（千葉県立安房高校教育基礎講座）講師	2024.4.13
L 2	高大連携授業（千葉県立千葉女子高等学校教育基礎講座）講師	2024.4.27
L 3	高大連携授業（千葉県立木更津高等学校教育基礎講座）講師	2024.7.13
L 4	千葉市教育センター夏季研修 講師	2024.7.26
L 5	千葉県総合教育センター研修 講師	2024.8.21
L 6	千葉大学教育学部附属中学校 道徳教育実践交流会指導助言者	2025.2.7

八木澤 史子（教育工学，ICT活用，教師教育）

研究活動

分類・番号	発表者名	単著・共著の別	名 称	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	年月日
A1	堀田龍也 佐藤和紀 三井一希 八木澤史子	共著	教師の学びも個別最適・協働的に！：GIGAスクールはじめて日記5	さくら社	2025.2
B1	八木澤史子 遠藤みなみ 佐藤和紀 堀田龍也	共著	自律性の支援に取り組む教師の情報端末を活用する授業での机間指導中の意思決定の特徴（査読有）	日本教育工学会論文誌 Vol.48（Suppl.） pp.93-96	2024.12
B2	中尾 教子 八木澤史子	共著	教員養成課程の学生を対象とした教科書の活用に関する意識の調査（査読有）	日本教育工学会論文誌 Vol.48（Suppl.） pp.241-244	2024.12
C1	八木澤史子 安里基子 堀田龍也	共著	個別最適な学びと協働的な学びの充実を図る授業における学習指導案の項目の検討：都道府県等の教育センターが公開している学習指導案の項目に関する調査を通して	千葉大学教育実践研究, 27, pp.53-62	2024.3
H1	堀田雄大 八木澤史子 三井一希 佐藤和紀 堀田龍也	共著	授業の事後検討会でのチャット活用による教員の実態に関する事例調査	日本教育工学会研究報告集, 24(1), pp.79-85	2024.5
H2	遠藤みなみ 八木澤史子 佐藤和紀 堀田龍也	共著	学術論文にみる若手教師に関する研究の動向	日本教育工学会研究報告集, 24(2), pp.163-170	2024.7
H3	七澤朱音 八木澤史子 大口友希	共著	中学校の保健体育科実技授業における形成的授業評価に関する実践研究	日本教育工学会 2024年秋季全国大会講演論文集, pp.627-628	2024.9
H4	堀田雄大 八木澤史子 佐藤和紀 堀田龍也	共著	授業の事後検討会でチャットを活用した際の投稿内容を分析する試み	日本教育工学会 2024年秋季全国大会講演論文集, pp.679-680	2024.9
H5	八木澤史子 山崎寿代 好本仁朗 堀田龍也	共著	小学校低学年の児童および保護者を対象とした情報モラルに関する授業実践の評価	全日本教育工学研究協議会 第50回全国大会 1-C-3	2024.10
H6	中尾教子 八木澤史子 堀田龍也	共著	教科書の使い方の指導に対する小中学校教師の意識の調査 -義務教育学校の教師の困難感・不安感に着目して-	全日本教育工学研究協議会 第50回全国大会 2-M-2	2024.10
H7	堀田雄大 八木澤史子 三井一希 佐藤和紀 堀田龍也	共著	教員が授業中に観察した事象を即時共有する際の視点の把握の試み	全日本教育工学研究協議会 第50回全国大会 2-J-1	2024.10
II	Fumiko YAGISAWA, Motoko ASATO, Tatsuya HORITA	共著	Preliminary Study of Teachers' Opinions on the Effective Use of Digital Textbooks（査読有）	IIAI Open Conference Publication SeriesIIAI Letters on Institutional Research Vol.004, LIR290	2024.9

社会的活動

L1	教科書研究センター 特別研究員	2022.12～継続中
L2	教科書研究センター 授業における教科書の使い方に関する調査研究 教員養成・研修ワーキンググループ委員	2022.12～継続中
L3	日本教育工学協会 理事	2024.4～継続中
L4	千葉市教育センター 研究協力校（ICT活用） 通年講師	2024.4～2025.3
L5	柏市立大津ヶ丘第一小学校 校内研修 通年講師	2024.4～2025.3
L6	「新しい千葉の未来を切り開く『教育立県ちば』を実現する有識者会議」委員	2024.6～2025.12
L7	信濃町立信濃中学校 校内研修 講師	2024.6
L8	山武教育研究会情報視聴覚部 研修会 講師	2024.6, 2024.11
L9	柏市教育委員会 夏季情報活用研修 講師	2024.8
L10	東葛飾地方指導行政連絡協議会 講師	2024.10
L11	習志野市立第一中学校 公開研究会 講師	2024.10
L12	みらい教育セミナー GIGAスクール時代の教科書活用ワークショップ～子供が主語になる学びを目指して～ 講師	2025.2
L13	中央教育研究所主催「教育シンポジウム in 東京2025」トークセッションパネラー	2025.3